

★ ハロウィンパーティーに向けて...

10/31のハロウィンの日に向けて
クラスのお部屋の飾りを作ったり、
衣装づくりを行いました☆

R5. 10がっ 実リ (ことり)

No. 1



かけた
♡



ぬり
ぬり〜



飾り作りでは、今まで白の画用紙に
描くことが多かったところから、
今回は 各色の画用紙
を使ったことで
様々な色の
見え方に
変化があることに
気づいた
ようでした♡

エルサ
エルサ♡



キラキラの
シール貼ろう♡



いいね♡

にじいろの
しょう!!



キレイに並べたり、
ひょっこりと見えるように様々な方向から
並べて見比べてくれる子と、
それぞれでした♡

ウルトラマン♡
みほんと同じに
ぬるんだ!!



キラキラ
テープもつけて...♡



どやどや!! /
ピカピカ
だよ♡



好きなもの、変身したいものを
一人ひとりに聞き、
どのような形、色が良いか
聞きながら作っていくように
しました♡



ハロウィンパーティーの取組みを通して...



事前にハロウィンパーティーについてお話しした時に、個々によってはイメージが付かないような姿があったことから、ハロウィン関係の衣装の載っている本を見てもらうところからスタートしていきました。「お友だちと同じ」ではなくて、なるべく個々に何に仮装したいか、聞くようにもし、なりたいものを深掘りしていくようにしました。

その話の中で、魔女さんは、「帽子と、ほうきが必要だね!!」「エルサはリボンをつけたい!!」「ピカチュウはしっぽも付けたい!!」などと子どもたちからの希望も聞くことができました。作ったリ、一緒に考える中でも、本当になりたいもので好きなものであることから、一人ひとりとても真剣で前向きな姿が見られました。作ってからも、お互いにどのようなものを作ったか、見せたり、教え合うなど自分のものとして大事に思っているようでした。

普段のごっこあそびの中でも、リュックやバックを身に付けてなりたいことを好んでくれているお友だちが、多いことが何か一つでも、このように、アイテムがあると、より張り切って自分のために頑張って作っていたのだと思います。

なりたいもの、興味のあることを、子どもたち一人ひとりから言葉で聞くことができ、担任としても、それぞれとゆっくり、じっくり関わったことはとても貴重で嬉しい経験となりました。
これからも、一人ひとりのやりたいことの実現に向けて、個々に向き合うことも大切にしていきたいと思っています。

<<10の姿>>

- 自立心 協同性
- 言葉による伝え合い
- 思考力の芽生え
- 豊かな感性と表現

